

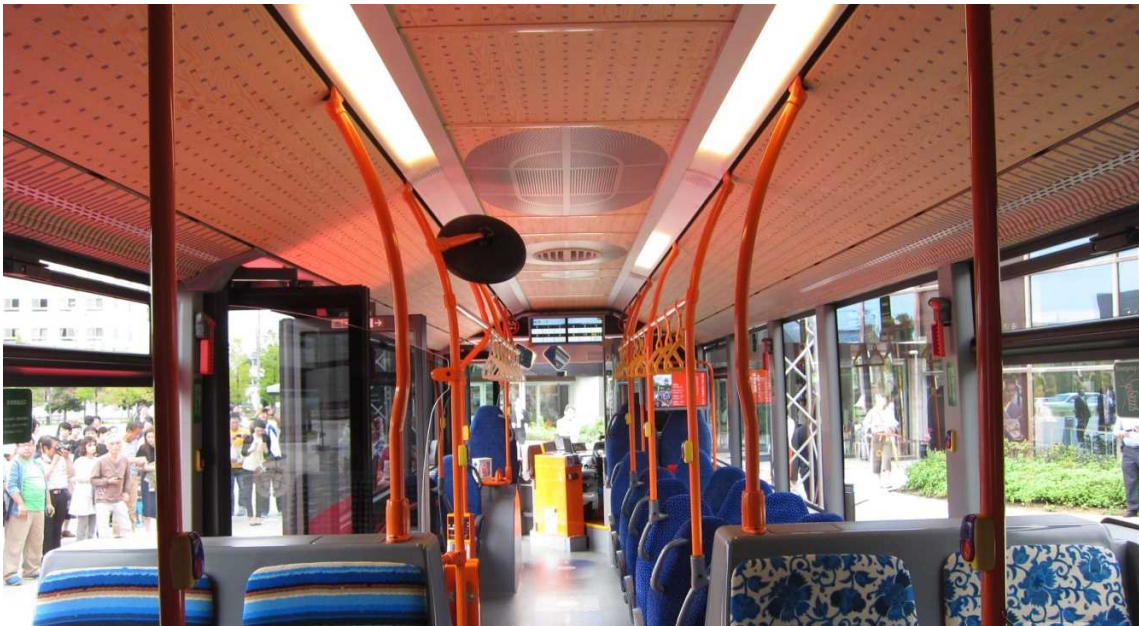


岐阜市内を走る「連節バス」改装車両のお披露目式が行われました

平成28年9月26日、岐阜乗合自動車の連節バス改装車両お披露目式が行われ、鈴木中部運輸局長が出席しました。



内装の天井には木材が使用されています



改装を担当されたのは、豪華寝台列車「ななつ星in九州」や長良川鉄道の観光列車「ながら」をデザインされた水戸岡 鋭治氏で、真っ赤な車体には岐阜ゆかりの戦国武将 織田信長 の家紋が金色で描かれています。車輻はメルセデスベンツ製で全長17.9m、定員は119名です。

岐阜市では平成10年代中頃以降から公共交通ネットワークの再編に取り組み、連節バス（岐阜バス）などのBRT(Bus Rapid Transit systems)の導入、バス優先レーンの導入などの施策を進め、平成27年8月には全国初となる「公共交通再編実施計画」も策定されています。